

Q 講話をするときに、気を付けてきたことはどんなことですか。

A 朝礼での校長の講話は、小学校は1年生から6年生まで年齢の幅のある子どもたちの集まりで大変ですね。しかし、子どもたちと直接向かい合い、心を通い合やす大切な場でもあります。

大規模校では、低学年集会、高学年集会と分けるのも一つの方法でしょう。

私の場合は、次のような計画で朝礼の話をしてきました。

第1週目 その月の自然の様子やその月の先人の話

参考書「学校実用歳時記」小学館版

第2週目 自分の趣味を基にした話

例 ・詩や短歌を作る話 ・魚つりの話 など

第3週目 子どもたちの心に残った行いや言葉の紹介

取材している折に、子どもたちの素晴らしさがたくさん見つかります。

第4週目 詩の朗読や短編童話等の読み聞かせ

教師は、時間に追われて余裕がありません。校長講話でこの機会をつくっていくのも良いことだと思います。

もう一つ、校長室の前に「朝会感想ポスト」を作り、子どもたちの感想を入れてもらうのはどうでしょうか。自身の反省や喜び、さらには次の工夫にもつながるでしょう。また、子どもたちとの心の交流が一層深まると思います。

校種

小学校・中学校